

令和3年度

公益財団法人 鹿児島市国際交流財団
決算に関する書類

公益財団法人 鹿児島市国際交流財団

目 次

令和3年度 公益財団法人鹿児島市国際交流財団事業報告書

I 概要	1
II 事業実施状況	1
III 組織運営状況	13
IV 附属明細書の作成について	16

令和3年度 公益財団法人鹿児島市国際交流財団決算報告書

I 貸借対照表	17
II 正味財産増減計算書	18
III 正味財産増減計算書内訳表	20
IV 財務諸表に対する注記	22
V 附属明細書	24
VI 財産目録	25
監査報告書	26

令和3年度 公益財団法人鹿児島市国際交流財団事業報告書

I 概要

鹿児島市の在住外国人数は、年度当初よりは減少したものの、令和3年度末には3千人余りを維持しています。国による入国制限が緩和される中で、本市においても今後は増加が見込まれます。

本財団は、令和3年度も国際交流センターを拠点に、多様な企画・事業を展開し、鹿児島市の国際交流を推進しました。事業参加者からはコロナ禍における交流実施に対する感謝の声やイベントへの高い評価をいただけるなど、市民のための財団として役割を果たしつつあります。

また、施設の貸出件数が令和2年度の約2倍になるなど、市民に親しまれる施設として適切な管理運営を行いました。

予定していた事業の中には、中止や規模の縮小を余儀なくされたものもありましたが、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期す中で、定款に定める「国際交流の推進」、「国際理解の推進」、「国際協力の推進」、「多文化共生の地域づくりの推進」、「鹿児島市国際交流センターの管理運営に関する事業」にかかる各種事業に、賛助会員や多くのボランティアにも参加いただき、積極的に取り組みました。

主な事業実施状況は、以下のとおりです。

II 事業実施状況

1 国際交流の推進

(1) 市民と在住外国人との交流促進事業

① 在住外国人との歓迎交流会

新入在住外国人の歓迎や市民との交流を図る場を提供することを目的として、交流会を開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
ハーティーパーティー	3月20日	新入外国人・留学生の歓迎交流会	136名（外国人53名）

② 市民と在住外国人との1日ツアー

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で中止しました。

③ 在住外国人ホームビジット

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で中止しました。

(2) 市民と海外外国人等との交流促進事業

① かごしまアジア青少年芸術祭（アジアン・鹿児島）

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で中止となりましたが、青少年ボランティアによるワーキンググループでの準備を重ね、4か国が参加するオンライ

ン音楽祭を開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
かごしまアジア青少年芸術祭ワーキンググループ	7月～10月 全5回	鹿児島市の青少年ボランティアによる芸術祭の企画や準備	5～24名
アジアン・鹿児島～かごしまアジア青少年芸術祭～オンライン音楽祭	10月17日	アジア4か国（韓国・タイ・マレーシア・インドネシア）125名の青少年によるオンラインでの舞踊や演奏の鑑賞会や現地とのリアルタイムでの交流会	198名（うち海外団体125名）

(3) 国際交流人材の育成事業

① ボランティア勉強会

ボランティア活動者の技術向上及びボランティア活動者相互の連携強化を図ることを目的として、各種勉強会を開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
ボランティア勉強会～やさしいにほんご～	12月5日	外国人と接する時に重要なやさしい日本語に関する講話とワークショップ	56名

② 運営ボランティアの活用

事業運営に協力してもらうボランティアを募集し、アジアン・鹿児島オンライン音楽祭やハーティーパーティー等においては、当日運営だけでなく事前の事業準備や、企画の立案などの協力をしていただきました。

③ 国際交流団体との連携・意見交換会

国際交流に関する取組状況や課題などについての情報交換を行うとともに、国際交流団体との連携を図ることを目的として、意見交換会を開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
事業実施委員会 ※賛助団体会員等の、国際交流に関する39団体で構成	4月23日	2年度事業報告・3年度事業計画の説明及び協力体制協議等	15団体15名
KIEX 在住外国人ミーティング【新規】	5月8日	在住外国人コミュニティ代表者等との、情報連携や協力体制についての協議等	11団体16名 (外国人12名)

④ 登録団体交流会

鹿児島市国際交流センターの登録団体の相互理解や連携を深めることを目的として、活動内容の紹介や意見交換のための交流会を開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
登録団体交流会 ※定期的に国際交流を行っている団体	8月7日	国際交流センターの登録団体を対象にした交流会(活動内容発表・意見交換等)	15団体15名

2 国際理解の推進

(1) 市民の国際理解促進事業

① 異文化体験講座

鹿児島に居ながらにして外国の文化を実体験し、異文化を理解してもらうことを目的として、在住外国人等を講師に招き、外国語を介した体験型講座を開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
インターナショナルカレッジ	6月19日	在住外国人の講師による英語のみでの授業	41名
世界各国のアフリカ系文化紹介講座	2月20日、26日、27日	アフリカ系文化を背景に持つ在住外国人を講師とした、様々な切り口からの文化紹介イベント	88名(全3回)

② 国際理解企画イベント

国際理解をより深めてもらうことを目的として、市国際交流アドバイザー(CIR)などによる企画イベントを開催しました。

行事名	開催日等	内容	参加者数
韓国文化理解教室	4月18日	韓国出身CIRによる、伝統的な結び方を活用したマスクストラップ作り	28名
韓国語講座(初級)	7～8月 全6回	韓国出身CIRによる韓国語講座(初級) ※新型コロナ感染拡大の影響で、8月19日はオンライン開催	11～25名
わくわくクリスマス ～親子で楽しく国際交流～	12月18日	鹿児島純心女子短期大学とALTによる音楽演奏や文化紹介等	48名
中国文化・語学講座 (中級)	1～3月 全8回	中国出身講師による文化と語学講座	7～14名
韓国語講座(中級)	1～3月 全6回	韓国出身CIRによる韓国語講座(中級)	18～26名
英語文化講座	2～3月 全4回	各回違う英語圏の講師による文化と語学講座	16～19名
台湾文化体験講座 ～剪纸(切り絵)作り～	3月26日	台湾出身講師による台湾文化紹介及び剪纸(切り絵)体験	20名

③ 異文化紹介イベント

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で中止しました。

④ 絵本の読み聞かせ教室

感受性豊かな幼少期から国際分野に興味を持ってもらうことを目的として、多言語による絵本の読み聞かせ講座を開催し、外国語に触れる機会を提供しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
七夕交流会～マレー語で遊ぼう～	7月10日	マレーシア出身講師による自国紹介や絵本読み聞かせ。日本人講師による七夕紹介や紙芝居等(子ども同士の異文化交流会と同時開催)	19名
地域との連携事業①～絵本の読み聞かせ～	11月12日	英語講師による英語絵本の読み聞かせとフィリピン文化紹介(地域との連携事業と同時開催) 場所：サニーサイド保育園	26名

⑤ 日本文化・郷土文化理解促進イベント

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で中止しました。

⑥ 「ネクスト“アジア・鹿児島”イノベーション戦略」関連事業

アジアへの理解を深め、交流を進めることを目的として、留学生等が講師になり、アジアの国々や文化を紹介するなどアジアに特化した事業を実施しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
留学生から教わるベトナム文化ツアー	7月25日	ベトナム人留学生による文化講座	42名
スリランカからこんにちは	1月30日	スリランカ人留学生による文化講座 共催：鹿児島県国際交流センター	22名

⑦ 和室活用事業【拡充】

在住外国人に日本文化を理解してもらうことを目的として、和室を活用したイベントを開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
ゆかた・いけばな教室(3回開催)	5月9日、16日、22日	浴衣着付けと、生け花の体験講座	外国人計30名
茶道体験～おもてなしの日本文化～(2回開催)	11月20日、12月17日	茶道の実体験講座	外国人計11名

⑧ 調理室活用事業【拡充】

食を通して外国及び日本に関する理解を深めてもらうことを目的として、調理室を活用したイベントを開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
世界の台所① 春野菜を使った日本家庭料理作りと日本の出汁文化	4月25日	在住外国人を対象にした日本の家庭料理作りと出汁文化等紹介	外国人9名
世界の台所② 高校生のための英語で南アフリカ料理&文化	5月16日	外国出身講師による南アフリカ料理作りと文化等紹介	8名
世界の台所③ 料理男子のためのマレーシア料理&文化（ハラール）	6月27日	外国出身講師によるマレーシア料理作りと文化等紹介	8名
世界の台所④ 栄養士、ホテル・飲食店関係者のためのハラール料理&文化	7月28日	外国出身講師によるパキスタン料理作りとイスラムの食文化ハラール料理の紹介	8名
世界の台所⑤ ブルガリア料理&文化	10月3日	外国出身講師によるブルガリア料理作りと文化等紹介	8名
世界の台所⑥ アルゼンチン料理&文化	10月24日	外国出身講師によるアルゼンチン料理作りと文化等紹介	8名
世界の台所⑦ 韓国語で韓国料理&文化	11月14日	外国出身講師による韓国料理作りと文化等紹介	8名
世界の台所⑧ 中国・薬膳料理&薬膳入門講座	11月28日	外国出身講師による中国・薬膳料理作りと文化等紹介	8名
世界の台所⑨ シチリア（伊）の料理&文化～クリスマスを中心に～	12月26日	外国出身講師によるシチリア料理作りと文化等紹介	8名
世界の台所⑩ 台湾の料理&文化～春節を中心に～	1月23日	外国出身講師による台湾料理作りと文化等紹介	8名
世界の台所⑪ 韓国料理&文化	2月20日	外国出身講師による韓国料理作りと文化等紹介	7名
世界の台所⑫ 留学生が紹介するスリランカ料理&文化	3月13日	外国出身講師によるスリランカ料理作りと文化等紹介	8名

⑨ その他

行事名	開催日	内容	参加者数
多文化共生についての講話	6月24日	学生に向けた、多文化共生についての講話 場所：純心女子短期大学	10名

(2) 広報、情報発信の充実

① 多言語による生活情報の発信

防災関連・病院関連の情報・生活お役立ち情報・日本語学習関連・新型コロナウイルス関連情報等を、つながりのある外国人団体を通して多言語で発信しました。

② ホームページの多言語化情報の提供

ホームページで当財団の事業や各団体の情報等を多言語で発信しました。また、各種イベント情報をフェイスブックに適宜掲載するなど、積極的に情報発信を行いました。

③ 各種イベントへの協力・広報活動

他団体が実施するイベントへの協力及び展示物の出展や、各種メディアを活用した積極的な情報提供など広報活動に努めました。(サンエールフェスタ、テレビ・ラジオ番組出演、市広報紙・新聞・タウン誌等への情報掲載)

④ 広報誌 (K I E X なび) の発行

会報誌を年4回(4・7・10・1月、各3,200部)発行し、当財団会員・関係団体・公共施設等に配付し、情報発信に努めました。

3 国際協力の推進

国際協力活動事業

① 国際協力講演会及び青年海外協力隊員報告会

国際協力に対する理解・認識を深めてもらうことを目的として、有識者等を招き講演会を開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
国際協力講演会&青年海外協力隊員報告会	12月12日	①荻野次信氏による講演 「援助」から「協力」へ、「協力」から「ビジネス」へ ②青年海外協力隊員活動報告会 共催：鹿児島県青年海外協力隊を支援する会・青年海外協力隊鹿児島県OB会・独立行政法人国際協力機構九州センター	80名

② 国際協力体験イベント

国際協力や発展途上国等に対する理解を深めてもらうことを目的として、国際協力機構(JICA)等と連携し体験型講座を開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
国際協力ワークショップ	2月27日	学生（中学生～大学生）を対象にした国際協力に関するワークショップ 共催：JICA デスク 鹿児島	7名

4 多文化共生の地域づくりの推進

(1) 多文化共生地域づくり推進事業

① 在住外国人のための生活情報勉強会

鹿児島市での暮らしをサポートすることを目的として、日常生活に密着した各種情報を提供する勉強会を開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
生活情報勉強会① ～見直そう！あなたのゴミ出しスタイル～	7月17日	鹿児島市のゴミ出しルールの正しい知識を学んでもらい、生活で実践してもらうための環境未来財団の協力による研修会	外国人9名
生活情報勉強会② ～知ろう！学ぼう！実践しよう！ゴミ出しルールやリサイクル～	10月27日	鹿児島市のゴミ出しルールの正しい知識を学んでもらい、生活で実践してもらうための研修会 場所：九州日本語学校	外国人36名

② 在住外国人のための防災意識啓発活動

鹿児島市で安全に暮らす上で必要な防災意識を啓発することを目的として、講話を行いました。

行事名	開催日	内容	参加者数
いのちを守る勉強会① (防災講話)	4月13日	鹿児島大学留学生を対象とした防災講座（録画の配信） 場所：鹿児島大学	外国人23名
いのちを守る勉強会② (防災講話)	4月16日	原田学園キャリアデザイン専門学校の留学生と講師を対象とした防災講座 場所：原田学園キャリアデザイン専門学校	8名（外国人5名）
桜島火山爆発総合防災訓練への参加	1月8日	総合防災訓練の中で、来場者に在住外国人への対応に関して説明するブースを設置 場所：清水中	外国人1名 来場者約50名

③ 子ども同士の異文化交流会

感受性豊かな幼少期に共生意識の醸成を図ることを目的として、さまざまな国

籍の子どもと一緒に楽しめる交流会を開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
七夕交流会～マレー語で遊ぼう～（再掲）	7月10日	マレーシア出身講師による自国紹介や絵本読み聞かせ。日本人講師による七夕紹介や紙芝居等（絵本の読み聞かせ教室と同時開催）	19名
HALLOWEEN2021	10月31日	ALTによるハロウィン紹介や工作等	41名

④ 地域との連携事業【拡充】

多文化共生の地域づくりを推進し、地域の共生意識の醸成を図ることを目的として、地域住民の日本人や外国人と連携したイベントを開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
地域との連携事業① ～絵本の読み聞かせ～ （再掲）	11月12日	英語講師による英語絵本の読み聞かせとフィリピン文化紹介 ※センターと同じ加治屋町の保育園と連携して開催 （絵本の読み聞かせ教室と同時開催） 場所：サニーサイド保育園	26名
地域との連携② ～ミニ門松づくり～	12月26日	加治屋町内会や県センター住民によるミニ門松づくりと正月文化紹介	28名（外国人12名）
地域との連携③ ～甲東中学校生への講話～	3月4日	甲東中学校生に向けた講話 共催：鹿児島県国際交流センター	71名

(2) 在住外国人支援事業

① 在住外国人のための日本語支援

日本で生活していく上で必要なコミュニケーション能力を高めることを目的として、マンツーマン方式により日本語習得の支援を実施しました。

行事名	開催日・月	内容	参加者数
日本語支援	前期 6～7月 後期 12月～1月	在住外国人へのマンツーマンによる生活支援のための語学学習（各ペア8回ずつの支援）	受講者と支援ボランティア 前期：各12名 後期：各6名

② 日本語支援プロジェクトワーク【拡充】

日本で生活していく上で必要なコミュニケーション能力を高めることを目的と

して、外国人と日本人のグループが課題となるテーマについて日本語で協議し、解決策を見出すグループワークを実施しました。

行事名	開催月等	内容	参加者数
日本語支援グループワーク（前期） ～「(日本にあって) 私の国にないもの」を探そう～	8月～12月 全10回	在住外国人と日本人ボランティアのグループによる日本語支援 ※8～9月は新型コロナウイルス感染症感染拡大により中断	3～16名
日本語支援グループワーク（後期） ～「音声ドラマ作り」～	1月～3月 全10回	在住外国人と日本人ボランティアによるグループによる日本語支援	8～12名

③ 日本語支援ボランティア養成

生活に必要な日本語習得を支援することを目的として、日本語支援ボランティアを養成する講座を開催しました。

行事名	開催月等	内容	参加者数
日本語支援ボランティア養成講座	1月～2月 全5回	日本語講師による日本語支援ボランティア養成講座	18～20名

④ 外国人等相談対応

外国人からの国際交流や生活相談など各種相談に対応しました。

(外国人来客・電話・メール相談 26件)

⑤ 外国人相談事業【拡充】

外国人の日本での生活に関する悩みの軽減を目的として、在住外国人が抱える問題に関し、各専門団体と連携した相談事業を実施しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
外国人住民のための一日無料相談会①(教育)&夏休みの宿題サポート	8月12日	教育委員会等の協力による教育をテーマにした保護者向けの相談会と子ども達への夏休み宿題サポート	外国人13名
外国人住民のための一日無料相談会②(就職・起業)	10月10日	ハローワーク等の協力による就職や起業をテーマにした相談会と研修会	外国人6名
外国人住民のための一日無料相談会③(行政書士による専門相談)	12月18日	行政書士による在留資格等に関する相談会	外国人5名
外国人住民のための一日無料相談会④(労働局職員による専門相談)	1月16日	労働局職員による仕事や職場に関する相談会	外国人4名

外国人住民のための一日無料相談会⑤（税理士による専門相談）	2月13日	税理士による確定申告等に関する相談会	外国人6名
外国人住民のための一日無料相談会⑥（歯科医師による専門相談）	2月26日	歯科医師による口腔全般に関する相談会と研修会	外国人6名

⑥ 災害時等外国人対応研修会

災害時などにおける在住外国人の避難行動等を支援することを目的とした研修会を開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
消防局多言語対応訓練	6月3、4日	外国人から要救助の電話を想定した3者通訳対応訓練 場所：市消防局	外国人3名
災害時の外国人対応セミナー	11月30日	市職員を対象とした、災害時における在住外国人への必要な情報伝達についてのオンライン講演とワークショップ	29名

⑦ 災害時通訳ボランティアの登録・育成事業

災害時に多言語での情報発信や、在住外国人の支援を行う通訳ボランティアを登録・育成することを目的とした研修会と登録会を開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
災害時多言語支援ボランティア研修会&登録説明会	12月5日	災害時における在住外国人の避難行動等を支援することを目的とした通訳ボランティアの研修会と登録説明会	28名

⑧ 多言語交流会

在住外国人同士の連携を深め、協力体制の構築を図ることを目的として、共通の母語で意見交換できる言語別の交流会を開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
インドネシア語交流会	7月22日	インドネシア語による日本文化や日本での生活について話し合う交流会（一部オンライン）	39名（インドネシア人25名）
韓国語おしゃべり会	10月2日	韓国語による日本文化などのテーマについて話し合う交流会	韓国人9名

⑨ テーマ別交流会

共通の悩みを持つ在住外国人同士が問題解決のきっかけづくりや交流を図ることを目的として、テーマ別の交流会を開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
日本語支援についての意見交換会	2月15日	日本語支援の受講経験がある在住外国人との、日本語支援をテーマとした意見交換会	外国人16名

5 鹿児島市国際交流センターの管理運営に関する事業

利用者が安全かつ快適に利用できるよう、指定管理者制度に基づき、鹿児島市国際交流センターの維持管理及び運営を適切に行いました。

また、市民の平等利用及び市民サービスの向上に努め研修室等の貸出しを行うとともに、センターを活用して財団の定款に定める事業を実施することにより市民による国際交流事業等の促進を図りました。

令和3年度鹿児島市国際交流センター利用実績（人、件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入館者数	5,881	4,618	5,086	6,723	3,705	2,357	4,681	4,024	5,796	5,814	4,595	6,105	59,385
施設貸出件数	124	115	136	160	83	60	149	161	147	129	112	158	1,534
登録団体利用	20	14	16	25	6	6	18	22	14	16	13	17	187

※登録団体 29団体（令和4年3月31日現在）

< 部屋別内訳 >

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
多目的ホール	26	18	17	31	15	9	40	39	24	26	19	27	291
研修室1	36	30	32	43	24	17	32	34	32	28	29	39	376
研修室2	28	28	33	32	20	16	35	40	33	30	23	38	356
調理室	14	16	16	14	4	4	7	6	7	5	10	10	113
和室	18	21	37	38	20	14	32	35	48	40	31	44	378
屋上テラス	2	2	1	2	0	0	3	7	3	0	0	0	20

鹿児島市国際交流センター年度別利用実績（人、件）

	2年度	3年度	累計
入館者数	38,227	59,385	97,612
施設貸出件数	747	1,534	2,281
登録団体利用	153	187	

6 利用者サービス事業

館内に自動販売機を設置するなど、鹿児島市国際交流センター利用者の利便性の向上を図るための取組を行いました。

Ⅲ 組織運営状況

1 理事会・評議員会開催

令和3年度に開催した会議の議決事項等は、次のとおりです。

(1) 理事会

区分	開催日	議決事項及び報告事項等
第1回	令和3年4月30日 (決議の省略)	[議決事項] 第1号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団令和3年度第1回評議員会招集の件
第2回	令和3年6月4日 (出席者 13名中10名)	[報告事項] 理事長及び常務理事の職務の執行状況報告 [議決事項] 第1号 令和2年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団事業報告の件 第2号 令和2年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団決算の件 第3号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団令和3年度第2回評議員会の招集の件
第3回	令和3年7月2日 (決議の省略)	[議決事項] 第1号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団令和3年度第3回評議員会招集の件
第4回	令和4年3月16日 (出席者 13名中13名)	[報告事項] 理事長及び常務理事の職務の執行状況報告 [議決事項] 第1号 令和3年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団収支補正予算(第1号)の専決処分の承認を求める件 第2号 令和4年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団事業計画の件 第3号 令和4年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団収支予算の件 第4号 令和4年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の件 第5号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団就業規則一部改正の件 第6号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団給与規程一部改正の件 第7号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団令和3年度第4回評議員会招集の件

(2) 評議員会

区分	開催日	議決事項及び報告事項等
第1回	令和3年5月14日 (決議の省略)	第1号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団評議員の選任の件 第2号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団理事の選任の件 第3号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団監事の選任の件

第2回	令和3年6月23日 (出席者 12名中 7名)	第1号 令和2年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団事業報告の件 第2号 令和2年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団決算の件 第3号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団評議員の選任の件
第3回	令和3年7月16日 (決議の省略)	第1号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団評議員の選任の件
第4回	令和4年3月29日 (決議の省略)	[報告事項] ① 令和3年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団収支補正予算(第1号)の専決処分の承認を求める件 ② 令和4年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団事業計画の件 ③ 令和4年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団収支予算の件 ④ 令和4年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の件 [議決事項] 第1号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団評議員の辞任の件

2 賛助会員(各年度3月31日現在)

(人、団体)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
個人会員数	803	880	902	748	533
団体会員数	45	45	47	48	48

3 役員・評議員(令和4年3月31日現在)

(1) 役員(定款第29条に基づく理事・監事)

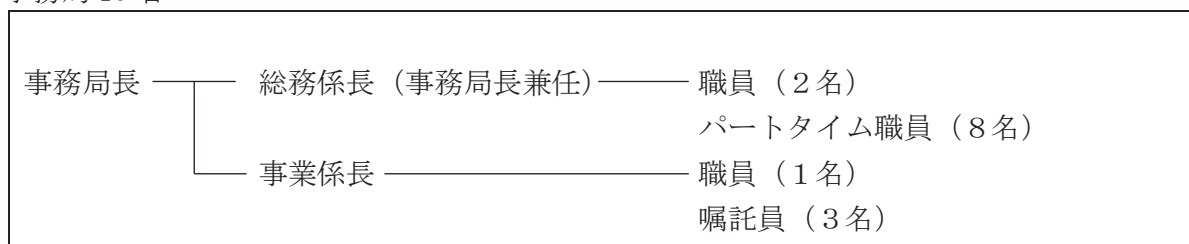
役職名	氏名	備考
理事長 (常務理事)	中 菌 正 人	公益財団法人鹿児島市国際交流財団(業務執行理事)
理 事	門 田 晶 子	鹿児島日米協会副会長
〃	手 嶋 道 男	鹿児島外語学院SGG代表
〃	三 島 盛 武	鹿児島県マレーシア友好協会副会長
〃	南 徹	鹿児島iBS国際懇話会会長
〃	弓 場 秋 信	鹿児島県青年海外協力隊を支援する会事務局長
〃	内 山 修 一	鹿児島大学学生部長
〃	圖 師 俊 彦	公益財団法人鹿児島観光コンベンション協会専務理事
〃	飯 田 伸 二	鹿児島国際大学副学長
〃	原 田 茂 樹	株式会社南日本新聞社事業本部長
〃	古 河 春 美	鹿児島市総務局市長室長
監 事	上 山 寛	上山寛税理士事務所
〃	穂 原 豊 久	鹿児島市会計管理者

(2) 評議員(定款第14条に基づく評議員)

役職名	氏名	備考
評議員	今 村 進 一	鹿児島ライオンズクラブ代表
〃	志 賀 玲 子	志学館大学法学部教授
〃	永 田 福 一	鹿児島県中小企業団体中央会専務理事
〃	久 永 修 平	鹿児島県経営者協会常任理事
〃	ネバラ・ジュニア・ジョン・パット	鹿児島大学共通教育センター教授
〃	鎌 田 敬	鹿児島市日中友好協会会長
〃	西 野 友季子	天文館ホテル協議会会長
〃	東 康 弘	鹿児島県経済農業協同組合連合会代表理事専務
〃	石 井 健 人	株式会社南日本放送ネットワーク局地域プロジェクト部長
〃	平 山 義 夫	鹿児島ロータリークラブ会長
〃	宮 浦 和 英	鹿児島商工会議所事務局長
〃	枝 元 昌一郎	鹿児島市総務局長

4 事務局体制(令和4年3月31日現在)

事務局 16名



IV 附属明細書の作成について

上記の事業報告書について、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないため、令和3年度事業報告の附属明細書は作成しておりません。

I 貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	17,397,758	16,778,992	618,766
未収金	597,928	507,426	90,502
貯蔵品	53,815	64,375	△ 10,560
流動資産合計	18,049,501	17,350,793	698,708
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
積立預金	3,906,000	3,090,900	815,100
特定資産合計	3,906,000	3,090,900	815,100
(3) その他固定資産			
車両運搬具	572,000	858,000	△ 286,000
預託金	9,100	9,100	0
その他固定資産合計	581,100	867,100	△ 286,000
固定資産合計	7,487,100	6,958,000	529,100
資産合計	25,536,601	24,308,793	1,227,808
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	8,559,245	11,754,930	△ 3,195,685
前受会費	0	2,000	△ 2,000
預り金	69,098	99,048	△ 29,950
流動負債合計	8,628,343	11,855,978	△ 3,227,635
2. 固定負債			
退職給付引当金	3,906,000	3,090,900	815,100
固定負債合計	3,906,000	3,090,900	815,100
負債合計	12,534,343	14,946,878	△ 2,412,535
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	3,000,000	3,000,000	0
2. 一般正味財産	10,002,258	6,361,915	3,640,343
正味財産合計	13,002,258	9,361,915	3,640,343
負債及び正味財産合計	25,536,601	24,308,793	1,227,808

II 正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	300	301	△ 1
基本財産受取利息	300	301	△ 1
特定資産運用益	29	22	7
特定資産受取利息	29	22	7
受取会費	1,048,000	1,091,000	△ 43,000
賛助会員受取会費	1,048,000	1,091,000	△ 43,000
事業収益	403,946	392,295	11,651
事業収益	308,200	320,600	△ 12,400
収益事業収益	95,746	71,695	24,051
受託事業収益	67,795,989	65,538,229	2,257,760
受託事業収益	0	96,665	△ 96,665
指定管理受託事業収益	67,795,989	65,441,564	2,354,425
受取負担金	2,172,500	1,980,000	192,500
受取負担金	2,172,500	1,980,000	192,500
雑収益	16,794	5,846	10,948
受取利息	187	146	41
雑収益	16,607	5,700	10,907
経常収益計	71,437,558	69,007,693	2,429,865
(2) 経常費用			
事業費	56,700,501	54,883,654	1,816,847
役員報酬	1,426,944	1,693,182	△ 266,238
給料手当	32,451,316	30,859,160	1,592,156
退職給付費用	815,100	823,860	△ 8,760
福利厚生費	5,085,428	4,673,134	412,294
旅費交通費	13,350	48,906	△ 35,556
通信運搬費	280,126	395,110	△ 114,984
減価償却費	257,400	257,400	0
消耗什器備品費	0	53,600	△ 53,600
消耗品費	748,646	1,090,017	△ 341,371
印刷製本費	409,632	516,930	△ 107,298
光熱水料費	1,747,825	1,335,295	412,530
使用料・賃借料	218,988	346,029	△ 127,041
保険料	135,074	138,866	△ 3,792
租税公課	4,000	20,430	△ 16,430
手数料	136,391	95,065	41,326
報償費	1,260,185	988,430	271,755
負担金・補助金	2,627,884	2,450,635	177,249
委託費	9,082,212	9,097,605	△ 15,393
管理費	11,096,714	10,992,663	104,051
役員報酬	2,360,416	2,789,772	△ 429,356
給料手当	2,583,727	2,658,003	△ 74,276
福利厚生費	841,193	857,732	△ 16,539
会議費	7,939	10,951	△ 3,012
旅費交通費	0	15,828	△ 15,828
通信運搬費	424,703	417,131	7,572
減価償却費	28,600	28,600	0
消耗什器備品費	0	317,036	△ 317,036
消耗品費	566,471	392,248	174,223
修繕費	334,190	500	333,690
燃料費	27,953	0	27,953
印刷製本費	575,222	643,005	△ 67,783
光熱水料費	192,371	147,206	45,165
使用料・賃借料	1,082,022	993,959	88,063
保険料	25,730	89,354	△ 63,624
租税公課	79,000	26,270	52,730
手数料	435,885	340,120	95,765
負担金・補助金	313,270	344,127	△ 30,857
委託費	1,218,022	920,821	297,201
経常費用計	67,797,215	65,876,317	1,920,898
評価損益等調整前当期経常増減額	3,640,343	3,131,376	508,967
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	3,640,343	3,131,376	508,967

科 目	当年度	前年度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
過年度人件費	0	92,324	△ 92,324
経常外費用計	0	92,324	△ 92,324
当期経常外増減額	0	△ 92,324	92,324
当期一般正味財産増減額	3,640,343	3,039,052	601,291
一般正味財産期首残高	6,361,915	3,322,863	3,039,052
一般正味財産期末残高	10,002,258	6,361,915	3,640,343
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	13,002,258	9,361,915	3,640,343

Ⅲ 正味財産増減計算書内訳表
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	300	0	0	300
基本財産受取利息	300	0	0	300
特定資産運用益	29	0	0	29
特定資産受取利息	29	0	0	29
受取会費	1,048,000	0	0	1,048,000
賛助会員受取会費	1,048,000	0	0	1,048,000
事業収益	308,200	95,746	0	403,946
事業収益	308,200	0	0	308,200
収益事業収益	0	95,746	0	95,746
受託事業収益	55,664,190	0	12,131,799	67,795,989
指定管理受託事業収益	55,664,190	0	12,131,799	67,795,989
受取負担金	2,172,500	0	0	2,172,500
受取負担金	2,172,500	0	0	2,172,500
雑収益	307	16,487	0	16,794
受取利息	187	0	0	187
雑収益	120	16,487	0	16,607
経常収益計	59,193,526	112,233	12,131,799	71,437,558
(2) 経常費用				
事業費	56,665,706	34,795	0	56,700,501
役員報酬	1,426,944	0	0	1,426,944
給料手当	32,451,316	0	0	32,451,316
退職給付費用	815,100	0	0	815,100
福利厚生費	5,085,428	0	0	5,085,428
旅費交通費	13,350	0	0	13,350
通信運搬費	280,126	0	0	280,126
減価償却費	257,400	0	0	257,400
消耗品費	748,646	0	0	748,646
印刷製本費	409,632	0	0	409,632
光熱水料費	1,731,338	16,487	0	1,747,825
使用料・賃借料	206,400	12,588	0	218,988
保険料	135,074	0	0	135,074
租税公課	4,000	0	0	4,000
手数料	130,671	5,720	0	136,391
報償費	1,260,185	0	0	1,260,185
負担金・補助金	2,627,884	0	0	2,627,884
委託費	9,082,212	0	0	9,082,212
管理費	0	0	11,096,714	11,096,714
役員報酬	0	0	2,360,416	2,360,416
給料手当	0	0	2,583,727	2,583,727
福利厚生費	0	0	841,193	841,193
会議費	0	0	7,939	7,939
通信運搬費	0	0	424,703	424,703
減価償却費	0	0	28,600	28,600
消耗品費	0	0	566,471	566,471
修繕費	0	0	334,190	334,190
印刷製本費	0	0	575,222	575,222
燃料費	0	0	27,953	27,953
光熱水料費	0	0	192,371	192,371
使用料・賃借料	0	0	1,082,022	1,082,022
保険料	0	0	25,730	25,730
租税公課	0	0	79,000	79,000
手数料	0	0	435,885	435,885
負担金・補助金	0	0	313,270	313,270
委託費	0	0	1,218,022	1,218,022
経常費用計	56,665,706	34,795	11,096,714	67,797,215
評価損益等調整前当期経常増減額	2,527,820	77,438	1,035,085	3,640,343
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	2,527,820	77,438	1,035,085	3,640,343

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	合 計
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	35,314	△ 35,314	0	0
当期一般正味財産増減額	2,563,134	42,124	1,035,085	3,640,343
一般正味財産期首残高	1,736,274	27,394	4,598,247	6,361,915
一般正味財産期末残高	4,299,408	69,518	5,633,332	10,002,258
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	0	0	3,000,000
指定正味財産期末残高	3,000,000	0	0	3,000,000
III 正味財産期末残高	7,299,408	69,518	5,633,332	13,002,258

IV 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却方法は、定額法で行っている。

(2) 退職給付引当金の計上基準

職員の退職給付に備えて、退職金手当支給規程による要支給額に基づき計上している。

(3) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

(4) 貯蔵品の評価方法

貯蔵品の評価方法は、最終仕入原価法で行っている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000 円	0 円	0 円	3,000,000 円
小計	3,000,000 円	0 円	0 円	3,000,000 円
特定資産				
退職給付引当資産	3,090,900 円	815,100 円	0 円	3,906,000 円
小計	3,090,900 円	815,100 円	0 円	3,906,000 円
合計	6,090,900 円	815,100 円	0 円	6,906,000 円

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000 円	3,000,000 円	0 円	0 円
小計	3,000,000 円	3,000,000 円	0 円	0 円
特定資産				
退職給付 引当資産	3,906,000 円	0 円	0 円	3,906,000 円
小計	3,906,000 円	0 円	0 円	3,906,000 円
合計	6,906,000 円	3,000,000 円	0 円	3,906,000 円

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び期末残高

固定資産の取得価格、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

科目	取得金額	当年度減価償却額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	1,144,000 円	286,000 円	572,000 円	572,000 円
合計	1,144,000 円	286,000 円	572,000 円	572,000 円

V 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

科目	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価格
基本財産				
定期預金	3,000,000 円	0 円	0 円	3,000,000 円
計	3,000,000 円	0 円	0 円	3,000,000 円
特定資産				
退職給付引当資産	3,090,900 円	815,100 円	0 円	3,906,000 円
計	6,090,900 円	815,100 円	0 円	6,906,000 円

2. 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	3,090,900 円	815,100 円	0	0	3,906,000 円

VI 財産目録
令和4年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
現金 預金		手元保管	小口現金	13,464
		当座預金 ゆうちょ・166520	会費納入	824,949
		普通預金 鹿銀上町・3010312	運転資金	14,421,746
		鹿銀上町・3030354	会費納入	2,132,847
		定期預金 鹿銀上町・4008328	基本財産受取利息	4,752
未収金		県指定管理者受取負担金等	597,928	
貯蔵品		切手、ハガキ、ラピカ、印紙代	53,815	
流動資産合計				18,049,501
(固定資産)				
基本財産	定期預金 定期預金(指定)	定期預金 鹿銀上町・4008328	公益目的保有財産	3,000,000
特定資産	積立預金 積立預金(一般)	普通預金 鹿銀上町・3013719	退職給付引当金	3,906,000
その他固定資産	車両運搬具	自家用軽自動車1台	90%は公益目的保有財産、10%は法人管理活動の用に供する財産	572,000
	預託金	リサイクル費用	上記車両運搬具処分時まで保有するもの	9,100
固定資産合計				7,487,100
資産合計				25,536,601
(流動負債)				
未払金			公益目的事業及び管理業務に供する業者未払い分、鹿児島市への委託料等返金分	8,559,245
			雇用保険	公益目的事業及び管理業務に供する職員等の雇用保険
預り金				
流動負債合計				8,628,343
(固定負債)				
	退職給付引当金			3,906,000
固定負債合計				3,906,000
負債合計				12,534,343
正味財産				13,002,258


監査報告書

令和4年5月24日

公益財団法人鹿児島市国際交流財団
理事長 中 菌 正 人 殿

公益財団法人鹿児島市国際交流財団

監 事 小林 拓 

監 事 上山 寛 

私たちは、公益財団法人鹿児島市国際交流財団の令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度における会計及び職務執行等に関して当財団事務所において監査を行い、以下のとおり監査の結果を報告する。

1. 監査の方法及び概要

- (1) 帳簿並びに関係書類の閲覧など必要な監査手続を実施し、計算書類の正確性を検討した。
- (2) 理事会及びその他の会議に出席し、理事から職務の執行状況を聴取し、関係書類の閲覧など必要な監査手続を実施し、業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査の結果

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、当財団の収支状況及び財産の状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 事業報告書は、財団の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められない。

以 上

